

# 寄贈品コーナー 日食・月食・星食

期間：2012年3月1日～3月25日

12月～1月のプラネタリウム番組でもご紹介したように。今年2012年は珍しい天文現象が目白押し。中でも金環「日食」(5月21日)、部分「月食」(6月4日)、金星「食」(8月14日)と、「食」とつく天文現象が多いのが特徴です。そういえば、昨年12月にも皆既月食がありましたね。「食」とは、とある天体が見かけ上、手前にある天体に隠されていく天文現象のこと。そういう意味では、6月6日に見られる金星の太陽面通過も広い意味で「食」と言えるかもしれません。

今回の寄贈品コーナーでは、今年見られる現象を中心に、「食」現象についてその原理と見どころについてご紹介します。



↑昨年2011年12月10日に見られた皆既月食。  
今年も6月4日、月が欠けたまま昇ってくる部分月食が見られます。

1987年9月23日に沖縄で見られた金環日食。  
今年5月21日、同じような金環日食が平塚で見られます。↓



↑2002年3月20日に見られた土星食。  
今年8月14日早朝には、金星が月に隠される金星食が見られます。

